

生きる現場から本格復興を創る

災害は時に大きな被害をもたらします。人的被害に対し、日本社会の文化では「7回忌」として、生き残った者に心の整理のための機会をつくります。しかし、この過酷な被害は、ただ時が癒してくれるわけではありません。東日本大震災から8年半を経た今、基調講演では、北原系子氏が「過酷な死」に人がどのように対応してきたかを、災害の歴史から俯瞰して下さいます。シンポジウムでは、東日本大震災後、「過酷な生」に対してどう向き合ってきたか、命の電話を通じたつながり、文学によるつながり、生産の場でのつながりに関して3名のシンポジストによりそれぞれの活動が報告され、指定討論者から問題提起をします。震災後新たに見られるネットワークに光を当て、本格復興をなし、社会を変える可能性を論じます。

第五回

災害文化研究会

スタディツアー／2019年**11月23日(土)**

7:30～18:00

[盛岡駅西口発着。行先：釜石・大槌方面]

※3000円を現地徴収

(昼食代、三陸鉄道乗車券代、資料代として)

※Eメールで saigaibunkaiwate@gmail.com へ申込。
先着順20名まで。

全体会／2019年**11月24日(日)**

13:00～17:00

[於岩手大学テクノホール] *無料

※事前申し込みは不要です。

※映像作品『福島：沈黙の声たち』全編は12時から
上映します。



基調講演

自然災害と大量死
～死者はどう葬られてきたか～

講師

北原系子 先生
(災害史研究家)



主催 災害文化研究会
岩手大学地域防災研究センター
福島大学うつくしまふくしま未来支援センター

後援 INSふるさと創生研究会
岩手県国際交流協会
岩手日報社
NHK盛岡放送局
三陸鉄道株式会社

Association for Research on Disaster Culture

11/23(土) スタディツアー

三陸沿岸の町釜石・大槌の寺院・追悼碑・郷土資料館を訪れ、災害（津波災害・艦砲射撃）と闘ってきた歴史と今を見学します。

7:30 盛岡駅西口発（借り上げバス）⇒釜石市郷土資料館（艦砲射撃の弾を持ち上げてみます、「つなみてんでんこ」「震災甚句」を聞きます）⇒釜石駅・浸水地域・避難路・市役所（ローカルガイドの説明を受けながら徒歩で辿ります）⇒常楽寺（拝観後、震災時・その後の復興について郷住居のローカル・ガイドの話を聞きます）⇒釜石市東日本大震災犠牲者慰霊碑拝礼⇒大槌（弁当）⇒吉祥寺（開山堂拝観と高橋住職・碓川氏の話を聞きます）⇒三陸鉄道吉里吉里駅⇒三陸鉄道釜石駅⇒休憩風の丘（遠野）⇒17:45（予定）盛岡駅西口着

※記号：→徒歩、⇒バス、→三陸鉄道

■解説：齋藤徳美氏（岩手大学名誉教授・災害文化研究会顧問）

11/24(日) 全体会

13:00~17:00

※12:00から映像作品を上映

*映像作品(57分)は12時から全編を上映します。
ポスターセッション時の上映は一部となります。

<第一部> 基調講演

講師：北原 糸子 先生（災害史研究家）

講演タイトル：「自然災害と大量死 ～死者はどう葬られてきたか～」

講演概要：東日本大震災では2万人近い死者を出し、いまだ行方不明者が2000人を下らない。120年前の明治三陸津波では、被害の集中した岩手県の死者は18153人、このうち、行方不明者は8千人を数えた。近代日本で最大の死者が出た自然災害は関東大震災の10万5千人である。このほとんどが焼死者であった。いずれも大量の死者を出したことへの生き残った者たちの悔いは大きく、再びこうしたことが起こらないようにと社会に誓ってきた。死者はどう葬られてきたのか、過去を振り返り、この東日本大震災での過酷な死の在り方を考える。

<第二部> シンポジウム

命の電話によるつながり：熊坂 義裕 氏（社）社会的包摂サポートセンター代表理事）

タイトル：「新しいかたちの支援をつくる ～風いだ水面の下にあったもの～」

文学をとおしたつながり：阿部 重樹 氏（東北学院大学地域共生推進機構機構長）

タイトル：「東北学院大学『震災と文学』について」

農業における生産者とのつながり：石井 秀樹 氏（福島大学食農学類准教授）

タイトル：「福島の復興農学の経験から ～"生きる事"の根底にある "耕す営み"」

<第三部> ポスターセッションと「福島コーナー」

ポスターを公募します。希望者は10月末までに申し込みをしてください。

福島コーナー：福島取材した映像作品『福島：沈黙の声たち』（作 佐藤千穂、リュ・ルカ）と写真（撮影 菊池和子）

<連絡先・申し込み先>

災害文化研究会事務局 saigaibunkaiwate@gmail.com

*災害文化研究会HP：https://logos.edu.iwate-u.ac.jp/saigaibunka/

会員には「災害文化研究」への投稿資格があり、災害文化関係の情報をMLで得ることができます。

助成：本研究会はJSPS科研費17K12609、17K01222の助成を受けています。